

The logo for AGC, consisting of the letters 'AGC' in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned between the 'A' and 'G'.

Your Dreams, Our Challenge

既存塩ビシート防水改修工法

サロセーヌ[®] ES工法

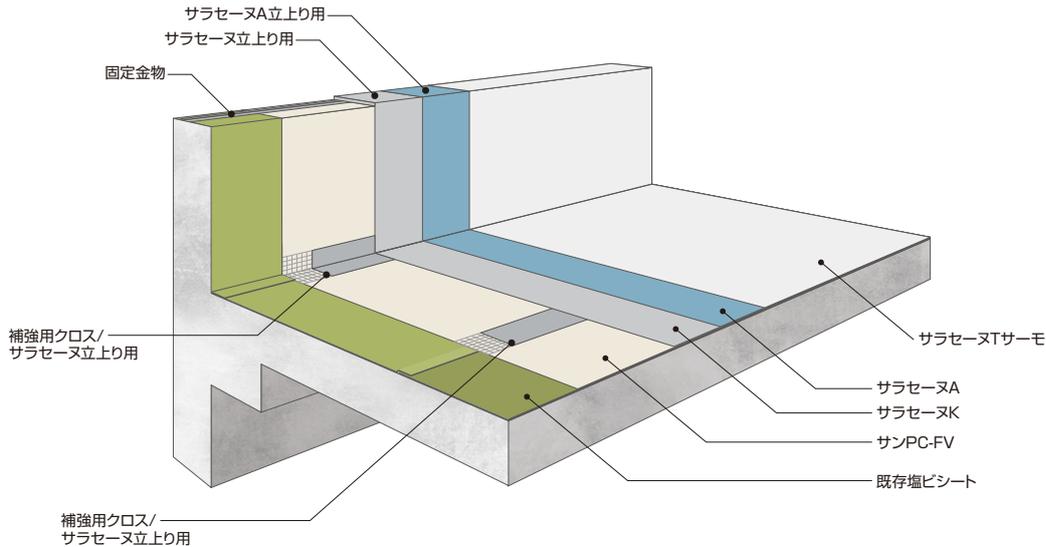
2025年6月版



既存塩ビシート 防水改修工法

サラセーヌES工法は、既存の塩ビシート防水層にウレタン塗膜防水を新たに積層することで、既存防水層の延命を実現する工法です。

既存塩ビシート防水改修工法 サラセーヌES工法



サラセーヌタフガイESSD-AK25Tサーモ

工程	使用材料	使用量/m ²
1 プライマー	サンPC-FV	0.1~0.15kg
2 既存シートジョイント部処理	補強用クロス	—
	サラセーヌ立上り用	0.1kg/m [※]
3 防水層	サラセーヌK	1.7kg
4 防水層	サラセーヌA	1.5kg
5 保護仕上材	サラセーヌTサーモ(サラセーヌTフッ素サーモ)	0.2kg(0.15kg)

サラセーヌタフガイESSD-A立上り20Tサーモ

工程	使用材料	使用量/m ²
1 プライマー	サンPC-FV	0.1~0.15kg
2 既存シートジョイント部処理	補強用クロス	—
	サラセーヌ立上り用	0.1kg/m [※]
3 防水層	サラセーヌ立上り用	1.3kg
4 防水層	サラセーヌA立上り用	1.2kg
5 保護仕上材	サラセーヌTサーモ(サラセーヌTフッ素サーモ)	0.2kg(0.15kg)

※下地状況により、使用量が増減することがあります。ジョイント処理の塗布幅は100mm程度です。
 ・厚みが付きにくい出隅などは、必要に応じてクロステープ#100などを用いて厚みの確保を行ってください。

注意事項

- ・既存塩ビシート防水層立上り部の付着性や端部の納まりが悪い場合は、立上り部は撤去してください。撤去部下地コンクリートは平滑に調整し、シート切断端部はフラットバーなどを用いて固定してください。
- ・既存塩ビシート防水層は、施工後の経過年数や使用状況、環境条件などによって、劣化の度合いが大きく異なります。
- ・サラセーヌES工法は、遮熱仕上げを原則としています。保護仕上材より適した遮熱用保護仕上材を選定してください。詳細は、サラセーヌ防水総合カタログをご覧ください。
- ・事前にプライマー「サンPC-FV」の付着性を確認してください。
- ・既存塩ビシート防水層の劣化部は是正処置により、別紙「下地チェックシート」の判定基準を満たしてください。
- ・既存塩ビシート防水層のジョイント部などの不陸により、凹凸が目立つ場合があります。予めご了承ください。また、ウレタン塗膜防水施工後に水たまりが発生する場合があります。下地処理の段階で是正を行ってください。
- ・プライマーの付着性を阻害させる粉塵、油脂類、鉄錆などは事前に必ず除去してください。
- ・既存塩ビシート防水層の付着状況および機械固定金具の固定状況に不良がある場合は適用できません。
- ・既存ルーフトレンや排水口の周囲が、著しく水はけのわるい場合は、既存塩ビシート防水層を部分的にハツリ撤去することや新設するウレタン防水層の納まりを検査するなど関係者各位で協議してください。
- ・既存塩ビシートのジョイント部分や重ね張り部分の段差(凸部)では、ウレタン塗膜の厚みが薄くなりやすいため、必要に応じて、ウレタン防水材の塗布回数を増やしたり補強用クロスを用いるなどウレタン塗膜の厚みが確保できる処置をしてください。
- ・防水の末端部は、必要に応じてウレタンシーリング材を三角打ち(10mm幅程度)してください。
- ・既設の脱気筒がない場合、脱気筒の設置をおすすめいたします。(目安：50～100m²に1箇所)
- ・既存塩ビシートの状態によっては、新設したウレタン防水層の表面にブリード現象(変色、汚れ)などが生じるおそれがあります。
- ・仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

サラセーヌES工法の適用基準

既存の塩ビシート防水層にフクレ(浮き)や破断など不具合の発生がなく、劣化状態が比較的軽度な場合に限り、適用が可能です。

- ①設計図書にて、適切な下地処理と工法の選択がされていることを確認する。
- ②現地調査にて、既存防水層に著しい劣化がないこと、プライマーの付着性が良好なことなどを事前に確認する。

ES工法 下地チェックシート
改修方法の目安としてチェックシートをご使用ください。



こちらのQRコードからダウンロードできます。

使用材料一覧

分類	品名		荷姿	消防法関係		備考
				危険区分	液比重	
プライマー	サンPC-FV	1成分	17kg、1kg×10	4類2石(非水溶性)	0.96	塩ビシート下地用 ウレタン系プライマー
		PW-100 プライマー	主剤	3kg	非危険物	1.02
	硬化剤		3kg	非危険物	1.03	
	フィラー		6kg	非危険物	—	
	PE-670 プライマー	主剤	8kg	4類2石(非水溶性)	1.50	金属下地用 エポキシ系プライマー
		硬化剤	2kg	4類1石(非水溶性)	1.00	
防水材	サラセーヌK	主剤	6kg、8kg、180kg	4類4石	1.06	JIS A 6021 高伸長形平場用認証製品
		硬化剤	12kg、16kg、180kg×2	指定可燃物可燃性液体類	1.60	
	サラセーヌ 立上り用	主剤	8kg	4類4石	1.06	JIS A 6021 高伸長形立上り用認証製品
		硬化剤	16kg	指定可燃物可燃性固体類	1.60	
	サラセーヌA	主剤	8kg、180kg	4類2石(非水溶性)	1.05	JIS A 6021 高強度形平場用認証製品
		硬化剤	8kg、180kg	4類4石	1.53	
	サラセーヌA 立上り用	主剤	8kg	4類2石(非水溶性)	1.05	JIS A 6021 高強度形立上り用認証製品
		硬化剤	8kg	指定可燃物可燃性固体類	1.50	
保護仕上材	サラセーヌ Tフッ素サーモ	主剤	2kg	4類2石(非水溶性)	0.93	フッ素樹脂系保護仕上材 遮熱用
		硬化剤	6kg	4類2石(非水溶性)	1.30	
	サラセーヌ Tフッ素水性サーモ	主剤	1kg	4類3石(非水溶性)	1.10	環境対応型 水性フッ素樹脂系 保護仕上材 遮熱用
		硬化剤	10kg	非危険物	1.10	
	TWサーモ	主剤	1kg	指定可燃物可燃性液体類	1.09	環境対応型 水性アクリルウレタン系 保護仕上材 遮熱用
		硬化剤	10kg	非危険物	1.14	
	TSサーモ	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤 アクリルシリコン系保護仕上材 遮熱用
		硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16	
	TJサーモ	主剤	6kg	4類2石(非水溶性)	0.99	環境対応型 弱溶剤 アクリルウレタン系保護仕上材 遮熱用
		硬化剤	9kg	4類2石(非水溶性)	1.16	
TJフッ素サーモ	主剤	2kg	4類2石(非水溶性)	1.02	環境対応型 弱溶剤 フッ素樹脂系保護仕上材 遮熱用	
	硬化剤	6kg	4類2石(非水溶性)	1.10		
資材	サラセーヌクロス#2000		1m×100m	—	—	補強用ガラス繊維織布 (平場・立上り兼用)
	サラセーヌクロス#4000		1m×50m	—	—	補強用ポリエステル繊維織布 (平場・立上り兼用)
	クロステープ#100		100mm幅×50m×4巻	—	—	自着層付ガラス繊維織布
	クロステープ#200		200mm幅×50m×2巻	—	—	自着層付ガラス繊維織布
	ウレタン希釈剤		16L	—	—	ウレタン防水材専用希釈剤
	ウレタン硬化促進剤		4kg	—	—	ウレタン防水材専用硬化促進剤
	チップ#20		1.2kg(0.3kg×4袋)	—	—	保護仕上材粗面仕上げ用添加剤
	SRステンレスベント		2個/箱	—	—	逆流防止弁付き脱気筒
	サラセーヌSUS304脱気筒		2個/箱	—	—	平場用脱気筒

その他の材料につきましては、サラセーヌ各種防水材カタログをご参照ください。

AGCポリマー建材株式会社

首都圏支店 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-3-8 (沢の鶴人形町ビル) TEL:03-6667-8421
 仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-2-10 (セントールビル) TEL:022-299-6371
 名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-25 (日本生命広小路ビル) TEL:052-219-5491
 大阪営業所 〒550-0013 大阪市西区新町3-11-3 (高六大阪ビル) TEL:06-6606-9910
 九州営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-12-10 (第7グリーンビル) TEL:092-431-5154
 北海道出張所 〒060-0061 札幌市中央区南1条西9丁目(株式会社三田商店内) TEL:011-241-5120



サラセーヌ公式サイトへはこちらから